

あなたと議会の情報ネットワーク

# あおぞら21

熊本県・みふね町議会



御船高校創立100周年記念式典で  
誓いの言葉を読む 村田直喜さん

No.169  
9月議会  
R3.10

## 報告

あらかじめ議会の議決によって指定した軽易な議案について、町長が意思決定（専決処分）した事の報告です。

財政健全化判断比率及び資金不足比率

一般会計 補正額 + 16,840 千円 補正後合計 10,990,301 千円

## 令和2年度決算認定

PickUP  
①～⑪

### 一般会計 決算額 1,502,714 千円

御船町国民健康保険事業特別会計	決算額	2,533,990 千円
御船町介護保険事業特別会計	決算額	253,699 千円
御船町後期高齢者医療事業特別会計	決算額	238,229 千円
御船町緑の村運営事業特別会計	決算額	26,881 千円
御船町公共下水道事業特別会計	決算額	636,546 千円
御船町情報通信基盤施設運営事業特別会計	決算額	96,222 千円
御船町水道事業会計	決算額	収益的収入 333,011 千円
		収益的支出 295,717 千円
		資本的収入 85,300 千円
		資本的支出 233,609 千円

## 条例改正

災害に因る被害に対する町税の減免に関する条例及び災害による被害者に対する国民健康保険税の減免に関する条例  
御船町人権擁護に関する条例

## 財産の取得

小型動力ポンプ積載車

## 令和3年度補正予算

PickUP  
⑫～⑬

### 一般会計 補正額 +683,227千円 補正後合計 11,673,528千円

国民健康保険事業特別会計	補正額 +34千円	補正後合計 2,329,227千円
介護保険事業特別会計	補正額 +43,938千円	補正後合計 2,208,281千円
緑の村運営事業特別会計	補正額 +210千円	補正後合計 31,175千円
公共下水道事業特別会計	補正額 +2,350千円	補正後合計 499,253千円
情報通信基盤施設運営事業特別会計	補正額 +1,883千円	補正後合計 89,337千円
水道事業会計	収益的支出 補正額 -427千円	補正後合計 286,370千円
	資本的支出 補正額 -3,288千円	補正後合計 267,014千円

発議とは、議員が議会に対し議案を提案することです。

陳情とは、個人・団体が、国又は市町村等に対する意見や要望を議会に申し出ることです。

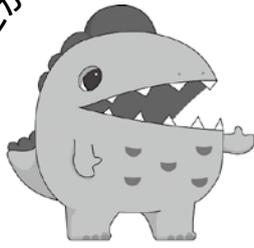
## 発議・陳情

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出  
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書案

9月9日から17日まで9日間開かれた。専決処分の報告2件、令和2年度決算の認定8件、条例改正2件、財産の取得1件、補正予算7件など全20件を審議し、全会一致で可決した。また、9人が一般質問を行った。



ここがポイント



PickUP

審議の一部を抜粋して掲載しています。他の審議内容はホームページまたは、情報開示コーナーでご覧ください。  
このQRコードからどうぞ



PickUP

### ① 軽自動車税は全て町の財源に



町民が納める軽自動車税は全て町の自主財源となり、普通自動車の自動車税は全て県の自主財源となる。

問 普通自動車の場合も一定の割合が町に戻ってくるような制度となっているのか。

町民税務課長 全て県の自主財源となり町には戻らない。

問 自動車取得税が廃止され環境性能割交付金のみとなったが、自動車に関する町の税収は全体的に増えたのか。

企画財政課長 令和元年度は約1,200万円の収入で、本年度は約560万円なので、約700万円の減収になった。

PickUP

### ② 危険区域からの移転に県補助金



レッドゾーンからの移転費用として300万円が補助される県事業だが、転居前の家屋は撤去することが原則となっている。

問 土木費の県補助金の歳入がなかった理由は何か。

建設課長 予算策定の時点で、土砂災害危険区域にお住まいの方から移転補助事業を申請したいという相談があっていたが、当該家屋をそのまま残したいという希望があり要件を満たさなかったので採択に至らなかった。

問 市町村によって対応が違うが、御船町は撤去することを条件としているのか。例えば、電気・水道をとめて倉庫として残すなどはできるのか。

建設課長 基本的には撤去が原則だが、例外的に、住宅をある程度解いて床も全部はがした状態で、倉庫として認められるケースもあるとは聞いている。

PickUP



### ③ 弁償金の徴収状況は

竹バイオマス関連の弁償金は、現在、相手方に催告している状況だ。年5%の遅延損害金も発生しているが、元本が完納されて金額が確定してから予算化される。

問 諸収入、弁償金の収入未済額が1億742万円、毎年上がっている。竹バイオマス関連弁償金の徴収状況はどうか。遅延損害金の決算上の扱いはどうなっているか。

商工観光課長 内訳は事業会社元社長の損害賠償金が1,462万9,679円、元町長の損害賠償額が9,279万3,000円である。現在、両者に催告しているが入金がない。遅延損害金は債権額に対して年5%の割合で発生するもので、商工観光課で管理している。元本を完納したときに初めて金額が確定するので、あらかじめの予算化や調定等は行わない。



PickUP ④



### 協力隊の費用対効果は

地域おこし協力隊の成果は、第一に隊員自身とその家族が御船町に移住することにある。町は年間約20万円を支出するだけで人口増を実現することができる。

図 地域おこし協力隊の具体的な成果は何か。

企画財政課長 一番は、御船町に移住してもらったこと。家族での移住が多いので、住民の増加につながっている。また、耕作放棄地の解消、町認定特産品「いさぎ」を新たに開発、町内企業と連携したふるさと納税返礼品の開拓、マウンテンバイクのコースづくり等々、各地域の活性化につながった。

図 隊員家族を含めて実際に御船町に移住したのは何人か。また、定住するまでに町はどのくらい支払ったのか。

企画財政課長 隊員が17名、ご家族が23名、合計40名が御船町に住民票を移した。地域おこし協力隊の謝金、活動補助金は全て国の補助金なので、町は保険料の毎年約20万円のみでこれだけの成果を出せたということになる。

PickUP ⑤



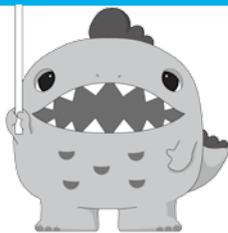
### 子ども医療費が大幅に軽減

町民の懸命な新型コロナ対策の取り組みが、インフルエンザ等他の感染症の予防にも効果を発揮し、町全体の医療費を軽減することにつながっている。

図 子ども医療費が1,000万円単位で減っている理由をどう分析しているか。

こども未来課長 インフルエンザや子どもが感染しやすいRSウイルス、溶連菌咽頭炎、手足口病等が前年度と比べて低水準で推移している。新型コロナ対策でマスクや手指消毒の励行が功を奏している。子どもが熱発したときに在宅ワークに切り替え、子どもの看病をしながら仕事をされた保護者の方々、マスク・手指消毒など感染症対策を頑張った子どもたち、それを支えた保護者の皆さん、また周りの大人を含めて町民の皆さん全体の努力の結果だと分析している。

## おしえて! Vol.6 ふねまるくん



「いさぎ」担当の地域おこし協力隊松岡宗斗さんに聞きました。

## 「いさぎ」ってなに？

「いさぎ」とは「元気・たくさん・とても」を表す熊本弁で、御船町では「素晴らしい」という意味を含んでおり、「御船の素晴らしい特産品」ということで御船町が認定をしている特産品認定商品のことです。

定期的に御船町特産品認定審査委員会が認定基準に従い審査を行い、その厳しい審査で認定された特産品が「御船のいさぎ」ブランドとしての取扱を許されます。

その最たる目的は「地域経済の活性化」と「御船町の認知度向上」とされ、「御船のいさぎ」を通じて御船町の魅力を町内外・県内外に発信していくことであり、御船町の顔としての役割が期待されています。

「御船のいさぎ」にはお酒や食品、陶器や染物、化粧品、鉄鋼品など多種多様な特産品が認定され、どれも作り手の方の想いが込められており、それぞれに熱いストーリーがあります。そうしたストーリーも一緒に楽しんでいただけるものが「御船のいさぎ」です。



### 有害鳥獣捕獲の報償金



イノシシ、シカによる農林業への被害が深刻化し、捕獲頭数も増加傾向にあるため、報償金の更なる拡充も検討されている。

図 捕獲報償金と特定鳥獣適正管理事業補助金と2種類あるが違いは何か。

農業振興課長 特定鳥獣適正化管理事業はシカのみ補助金だ。捕獲等報償金はイノシシ1頭につき5,000円、特定鳥獣適正化管理事業補助金はシカ1頭につき2,000円を町から支払う。

図 今後も捕獲頭数が増えていくと思われるが報償金の拡充は考えているのか。

農業振興課長 令和元年度拡充支援としてイノシシ報償金を3,000円から5,000円に、捕獲隊に対する助成も3隊で20万円から30万円に拡充している。今後も拡充を検討していく。



地籍調査事業、今年度から新規地区熊本地震の影響で中断していた地籍調査事業が令和3年度から再開することとなり、地域住民の協力を得るために地籍調査推進員として委嘱状が交付された。

図 地籍調査事業で新規地区に入る時期はいつ頃か。

農業振興課長 令和3年9月末から瓜山地区と下辺田見地区の事業に着手する。熊本地震の影響で中断していた牛ヶ瀬、今城地区の調査も再開する。



### コストコレシートラリー事業



期間中に相次いで恐竜博物館などの観光施設や町内飲食店が休業し、多くのコストコ客がある中、町内回遊を促すには厳しい状況となった。

図 コストコ客に町内回遊を促すためのレシートラリーの成果はどうだったか。

商工観光課長 期間は4月26日から6月27日までを設定して開始したが、新型コロナの影響を加味して7月27日まで1カ月間延長した。しかし、当初3,000名の応募者を予定していたが、実際は316件と極めて低調な結果となった。

図 今回はコロナの影響で思うとおりにいかなかった。第2弾の計画はあるのか。

商工観光課長 今後も継続的に行っていきたい。



### 老朽化町営住宅解体



御船町の町営住宅の中には建築から約70年も経過し老朽化が進んでいるものもある。令和2年度から転居費助成制度を取り入れて住み替えを進めている。

図 解体が進まない理由は何か。

建設課長 令和2年度13戸を解体した。令和3年度は茂生寺団地、二丁目団地、五丁目団地の5戸程度を予定している。老朽化住宅の住替え、解体が進まない理由は、高齢者が入居されているので、引っ越しに対する身体的、精神的、経済的な負担がある。令和2年度から転居費助成を導入して16件の住替えが進んだ。まだ老朽化住宅に14世帯が残っているので、引き続き住替え交渉を進めていく。



解体を待つ老朽化した町営住宅

PickUP<sup>10</sup>

戸別受信機の設置早く



防災無線個別受信機を申し込んでから設置までに非常な時間がかかるケースが発生している。業者から依頼者への連絡の取り方を工夫して、早期の設置を目指す。

図 戸別受信機を令和2年度に申し込んで、まだ設置していないのはどれだけあるか。

総務課長 未対応は38件ある。これまで、昼間の訪問やで電話で依頼者に連絡を取ろうとしていたので、今後は不在通知を残すなどして9月中には対応するよう指導を強化した。

図 申請から設置まで、長い方でどれぐらいになっているか。

総務課長 1年過ぎても、まだ設置をされてない案件もある。

PickUP<sup>11</sup>

恐竜グッズは原材料費に当たるか  
恐竜博物館で販売されているグッズの仕入れに係る支出は、現在「原材料費」として計上されているが、適切な取り扱いではないという意見もある。



図 恐竜グッズに係る原材料費とあるが、公会計上の原材料費の定義は何か。

社会教育課長 公会計上の原材料費とは、物の生産・製造及び加工等に使用する原料または材料等の購入に要する経費であり、原材料又は材料等の付加価値を高め、その対象物の一構成部分として生まれ変わる性質を有していると定義されている。

図 ミュージアムショップで売る商品は、この定義に当たるのか。

社会教育課長 定義と合致するかというと、難しいと感じている。



恐竜博物館内ミュージアムショップの様子

PickUP<sup>12</sup>

ふるさと納税で節税



ふるさと納税には個人と企業版がある。個人が寄附をすると寄附控除が受けられ、額に応じた返礼品もある。企業版の大きなメリットは法人税の免除を受けられることだ。

図 企業版と一般のふるさと納税の違いは何か。

企画財政課長 通常は個人が町に寄附するもの。企業版は企業が町の地方創生総合戦略に掲げる事業に対して寄附するもの。寄附を行った企業は法人税が9割控除される。



PickUP<sup>13</sup>

カルチャーセンター損傷新たに発覚



当初予定していたカルチャーセンターの改修工事の設計をする中で、新たな損傷が確認されたので追加工事の予算措置がなされた。

図 カルチャーセンターの改修工事とは何か。

社会教育課長 当初は屋根の張替えと西側の壁面補修を予定していた。現地設計を行った結果、北側の壁面と屋上に損傷が確認されたので追加計上した。

## 陳情第4号「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し 地方税財源の充実を求める意見書の提出について」

総務文教常任委員長 清水 聖

県町村議会議長会からの依頼を受け、9月3日に表題の陳情について審議を行った。

この陳情は、新型コロナウイルス感染症により減少が予想される地方税収への対応及び地方税、地方交付税等の一般財源総額の確保を国に求める意見書である。意見書の内容にも賛同で

きることに加え、全国の町村議会にも同一の依頼が行われていることから、国へ財源確保を要望すべきとの意見でまとめ、採決を行った結果、採択とした。同月25日に内閣総理大臣外9名へ意見書を提出した。

### コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

(省略)

国においては、令和4年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記

1 令和4年度以降3年間の地方一般財源総額については、「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされているが、急速な高齢化に伴い社会保障関係経費が増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。

2 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは、断じて行わないこと。また、生産性革命の実現や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じられた固定資産税等に係る特例措置は、本来国庫補助金等により対応すべきものであり、今回限りの措置として、期限の到来をもって確実に終了すること。

3 令和3年度税制改正により講じられた土地に係る固定資産税の課税標準額を令和2年度と同額とする負担調整措置については、令和3年度限りとする事。

4 令和3年度税制改正により講じられた自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長について、更なる延長は断じて行わないこと。

5 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。



## 議会の傍聴を再開します



新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から議会の傍聴をお控えいただいておりましたが、感染拡大防止対策をとった上で、傍聴を再開することとなりました。

傍聴にいらっしゃる皆様には、以下の点にご留意いただきますようお願い申し上げます。

- 傍聴席に制限を設けます。1席ずつ間隔を空けて着座してください。(定員：16名)
- 議場入口にアルコール消毒液を設置しておりますので、手指の消毒をしっかりとした上でご入場ください。
- 入場の際はマスクの着用をお願いいたします。
- 37.5度以上の発熱、倦怠感など風邪症状のある方の入室はお断りします。

万一、県内及び全国的に新型コロナウイルスの感染が再び拡大した場合には傍聴をお控えいただく可能性がございます。あらかじめご了承ください。

ただ

動画配信はこちらから

# 町政を質す!



## 9月議会一般質問



中城 峯雄 議員



子育て支援事業の取り組みは



福本 悟 議員



子ども・子育て支援の充実は



増田 安至 議員



地域コミュニティの活性化は



藤川 博和 議員



警戒地域内住宅地の防災工事は



福永 啓 議員



芸術文化、子育て…  
今こそ積極的に



田上 忍 議員



農業振興を  
どう考えているか



田上 英司 議員



行政の危機管理は大丈夫か



井藤はづき 議員



中山間地域移住促進のビジョンは



森田 優二 議員



交流ギャラリーの所管課は

## 質問の背景

令和2年度末の御船町の総人口は、前年度比49人の増加となり、また、3人以上の多子世帯も増加傾向になってきている。

この流れを加速させるためにも、子育て支援事業の充実を図り、「御船町に住みたい」「住んでよかった」と思える魅力あるまちづくりに取り組んでいくことが優先課題の一つと考える。

### 問 国・県・町独自の支援事業についてどのような制度があるか

**子ども未来課長** 国の定める子ども・子育て支援事業13事業のうち、御船町では9事業を実施しており、県内でも積極的に子育て支援に取り組んでいる自治体の1つ。

県の支援は、多子世帯を対象とした保育の補助や私立保育施設への運営費補助がある。

町の単独事業として、結婚や出産の際のお祝い金、育児用品券の支給、子ども医療費補助、障害児保育事業などの支援を実施している。

### 問 子ども医療費についての対象者は、郡内の他自治体と比べはるかに劣っている。御船町も引上げを検討する時期と思うがどうか

**子ども未来課長** 子育て世帯のニーズ、財政負担のバランスを考慮した上で、支援事業全体の見直しの中で、検討していく。また、今年度中に『子育てハンドブック』の改定も検討している。



**問** 子育て世帯の方は、仕事と育児の両立、経済的・精神的な負担でストレスを抱えた家族が多い。加えて、昨今のコロナ禍で、虐待件数も最多を更新している。

**今こそ行政の支援が不可欠、どのような対応をしているか**

**子ども未来課長** 相談件数も増加しており、相談者に寄り添って適切に対応していく。

### 問 町の人口増加のため、どのような施策を講じ、実行しているか

**子ども未来課長** 直近3カ年で乳幼児が増加傾向にある。

子育てしやすいまちづくりのための環境整備を図り、転入者が加速するよう取り組んでいく。

### 問 町道高山中央線の通学路の安全確保について、どのように考え、どのような施策を講じるのか

**町長** 千葉県八街市での事故を受け、8月26日に通学路合同安全点検を実施し、非常に危ない場所だと感じた。通学路の安全確保は、町にとっても重要な課題であり、子どもたちの安全を第一に考え、ソフト、ハードの両面から対策を進めていく。

## 質問を終えて

子育て支援事業について、他町の取組状況も調査の上質問を行い、双方多くの気づきがあった。今年度中に支援事業全体の見直しを行うとの答弁で、効果的な支援を期待する。

# 子育て支援事業の取り組みは

A. 子育てしやすい環境づくりに努める

中城峯雄議員

## 質問の背景

子ども医療費助成事業について、郡内において本町以外は自己負担がなく無料であるとのことや又、ニーズ調査において医療費無料など、医療費に係る経済的支援が寄せられたことから、独自支援である子ども医療費助成などの拡充や見直しについて伺った。

### 問 子ども・子育て支援の充実は。

町長 少子化が進むなか、子どもを安心して生み育てられる環境づくりを進めることは、国や地方自治体にとって重要な課題となっている。今後も御船町子ども子育て支援事業計画の基本理念である「未来へつなぐ子育ての輪を広げよう」のもと子どもたちの健やかな成長と、ゆとりのある子育てのため、子ども・子育て支援の充実に努めていく。

### 問 子ども・子育て支援新制度、旧制度との変更点は。

子ども未来課長 保育に対する財政措置の充実、「認定こども園」制度の改善及び地域の実情に応じた子ども・子育て支援の充実。

### 問 子ども・子育て会議の役割は。

子ども未来課長 子育て支援の施策に関し、地域のニーズを反映すること。

### 問 子ども・子育て支援事業計画は。

子ども未来課長 支援事業の目標や方向性を示したもの。

### 問 支援事業計画策定に係るニーズ調査の対象者は。



子ども未来課長 就学前児童、小学生の保護者。

### 問 ニーズ調査における経済的な支援についてご意見等は。

子ども未来課長 医療費無料など、医療費に係る経済的支援が寄せられた。

### 問 住民の声など事業計画や予算に反映されているのか。

子ども未来課長 子育て世帯の負担軽減と子どもたちの健やかな成長を支援。

### 問 子ども医療費助成制度の現状は。

子ども未来課長 中学校卒業までを助成対象、自己負担額を通院1,000円、入院2,000円。郡内では、御船町のみが自己負担を設定。

### 問 対象年齢の拡大や自己負担の無料化など見直しの検討は。

子ども未来課長 子ども医療費助成事業以外にも単独の子育て支援事業を実施。見直しの具体的な検討に至らなかった。

### 問 子ども・子育て支援の更なる充実を図るために、町の独自支援である子ども医療費助成などの拡充や見直しが必要と考える。

#### 町長の見解は。

町長 子ども医療費については、追加負担の予算化に向けて具体的に取組みたい。

## 質問を終えて

子ども医療費、追加負担の予算化に向けて具体的に取組みたいとのこと。経済的な支援の充実により、今後の子ども・子育て支援を期待する。



福本悟議員

# 子ども・子育て支援の充実は

A. 健やかな成長と、ゆとりある子育ての推進

## 質問の背景

地域回覧板などアナログ中心の活用には負担軽減の余地もある。一方で地域コミュニティの活性化は喫緊の課題である。

**町長** 子育て環境は、児童虐待防止や成長段階に応じた切れ目ない支援を通して、医療・保険・福祉・教育など関係各課が連携協力しながら体制整備している。子ども・子育て支援事業計画の基本理念にもある「未来へつなぐ子育ての輪を広げよう」のもと、こども未来課を中心に子育て支援を進める。

### 問 子ども家庭総合支援拠点とは。

**こども未来課長** 妊娠期から全ての子育て期について、その抱える課題に対して必要な支援を切れ目なく継続的に行うための拠点で令和4年度末までに整備する。医療相談所や福祉事務所、保育園・認定こども園、学童クラブ、小・中学校、また医療、保険、福祉、教育などを担当する各課で対応する機関。

### 問 ライセンスは必要か。

**こども未来課長** 保健師または助産婦、看護師、精神保健福祉士、社会福祉士などの福祉相談員の資格が必要。

### 問 メリットは。

**こども未来課長** 子どもとその家庭への継続した支援が強化される。人員配置のための必要な財源は国から支給される。

### 問 町営住宅の維持・管理。

**町長** 9月1日現在で町営住宅は、公営住宅21団地460戸、単独住宅4団地66戸の合計25団地526戸を管理(熊本地震前の440戸に対して86戸が増加)しており、108戸は建設から50年以上が経過している。

### 問 管理状況はどうか。

**建設課長** 昭和28年に建設されたものもあり修繕対応も多い。

### 問 担当職員は何名か。

**建設課長** 建設課住宅係4名(正職3名、会計年度任用職員1名)。

### 問 家賃滞納は。

**建設課長** 平成29年度まで地震の影響により収納率も落ち込んだが、令和2年度は地震前の水準を超える収納率(現年分で98.87%)。

### 問 自治会は。

**建設課長** 玉虫団地・中原団地にある。

### 問 トイレ問題は。

**建設課長** 御船町町営住宅等長寿命化計画で、玉虫団地は令和4年度から8年度にかけて浄化槽設置を検討中。

### 問 今後の計画。

**建設課長** 管理戸数を令和11年度末で470戸、10年後の令和22年度で371戸を設定し、需要に合わせて削減する。

### 問 委託を考えているか。

**建設課長** 町では指定管理者制度の可能性を検討中。



瀧尾田迎地区にある瀧尾団地

## 質問を終えて

子どもを守るための体制が整えられれば、地域での支援も向上する。町営住宅は係の人事異動で担当者が替わっても、継続的支援が行われれば地域コミュニティの充実した町になる。更にきめ細やかな職員の関わりを期待する。

# 地域コミュニティの 活性化は

A. 行政の関りを深め地域  
コミュニティの向上を目指す

増田安至  
議員



## 質問の背景

ハザードマップに指定されている土砂災害警戒地域の防災対策はどうなっているか。又、東禅寺地域の警戒地域内で稼働している採石場から周辺への被害は発生していないか。

**問** ハザードマップに土砂災害警戒区域と指定されている住宅地区は何か所あるか。どのような安全対策が行われているか。

**建設課長** 町内における土砂災害警戒区域に指定されている5戸以上の人家のある住宅地区は、都市計画区域内で14か所。安全対策については、早めの避難の呼びかけなどの対応を行っている。熊本地震の際にがけ崩れが発生したことにより安全対策工事が行われた箇所もある。

**問** 災害警戒区域の指定は県となっているが、災害警戒区域の安全管理は県が行うのか、町が行うのか。

**建設課長** 具体的な対策工事は県が実施する。

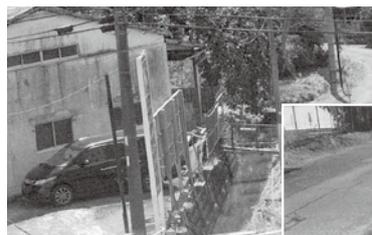
**問** 南関町では太陽光事業の森林開発により、土砂が河川や農地に流失しているという新聞報道があった。東禅寺の採石場では、その濁水の流失は起きていないのか。

**商工観光課長** 令和2年7月に採石場内の土砂崩れが発生し、隣接する民地付近まで土砂が押し寄せたものを1件確認している。また、濁水の流失については、令和2年の梅雨時期、また本年の5月豪雨や8月の大雨時など大雨が降るたびに、土砂を含んだ濁水が国道や用

水路へ流れ込んでいることは確認している。

**問** 採石場からの濁水の流失があっているが、どのような災害防止対策が行われているのか。また国道445号を境にした用水路に、上流は源氏ホタル、下流は平家ホタルの生息地になっているが、以前生息していたホタルの姿を昨年から見えていない。採石場からの濁水の流失が原因でないのか。

**商工観光課長** 採石場内における災害防止対策の内容については、熊本県が許可した採取計画において、予想される災害である「法面の崩壊」「土砂の流失」等必要な対策が講じられる。ホタルの件については、ホタルがいなくなったことが事実だとして、その原因が採石場からの濁水の影響であるかは断定出来かねるため明言できない。しかし、濁水の流失自体は防ぐべき事象であるため認可者である熊本県へ情報提供したい。



上流 源氏ホタル生息地



下流 平家ホタル生息地

## 質問を終えて

住宅地区の警戒地域は14か所ある。工事完了は2件、後12か所は工事の予定はない。

東禅寺の採石場では、大雨ごとに濁水が流失し、土砂の堆積により周辺に被害が発生している。再稼働時は防災工事が必要では。

藤川博和議員

警戒地域内  
住宅地の防災工事は

A.住宅警戒地域では、  
工事完了2件、未工事12件

## 質問の背景

芸術・文化の重要性に関して共通認識が得られているものの、町の施策に反映されることが後回しになることが多いように感じている。教育長に対して、芸術・文化についての認識を問うと共に、御船町の財政状況の認識を質問した。

### 問 芸術・文化に対する教育長の認識を問う。

**教育長** 昨年度まで崇城大学芸術学部の非常勤講師として、洋画や日本画、写真、アニメ、音楽、ICTを駆使した映像等、多様な作品に触れ、文化芸術の方向性を感じた。御船町の芸術文化についても、地域住民に対する仕掛け、身近に芸術文化を楽しむことができる取組が必要だと考えている。

また、町の史跡巡りをした際、震災後の状況には心を痛めた。地域の文化芸術を守るために、何ができるかを考えている。

**問** 芸術・文化は財政的効果が見えにくい。しかし、著名な経済学者の論文を見ても、正しい外部経済性があるので、経済学から見ても「明確に芸術文化の支援・振興を図るべきで、公的支援をするべき」と結論付けているがどう考えるか。

**町長** 文化芸術は、私たちに喜びや感動、心のやすらぎをもたらし、人生に潤いを与えてくれるものであると同時に、豊かな感性や創造性を育み、人間形成にも大きく影響を及ぼすものである。今後とも心豊かな町民生活を実現するとともに、活力と魅力を高め、文化力により評価される町をめざす。

**問** ふるさと納税や町税もこれまでの最高額を超え、町の活力の原点でもある人口も増加に転じ始めている。また、町の貯金である財政調整基金も熊本地震以前の水準に戻り、基金の総額ベースでは熊本地震以前を大きく超えている。御船町に、良い波が来ているように感じるが、町長はどう感じているか。

**町長** 確実に良い波が来ている感覚は私も受けている。事実、他自治体の首長からもそのような評価を受けたことがある。

しかしそれは、私の成果ではなく、町民の思いや行動、議員、町職員の思いや行動の結果である。

町財政の好転に慢心することなく、良い波はしっかりととらえ「町長は町民の思いをより良い形でかなえるコーディネーターである」という私の原点に沿って、着実に町民全体の福祉向上のため努力していきたい。

## 質問を終えて

今まで町民に我慢を強いることも多かったが、今来ている良い波を確実にとらえ、特に、芸術・文化、教育、子育てに対し、積極的な施策を講じることこそが、町の活性化、ひいては町の財政に貢献すると感じる。



「浜田知明」をはじめ、著名な美術家を輩出した御船高校 100 周年記念美術展

芸術文化、子育て…  
今こそ積極的に

A. この良い波をとらえて  
町民のために

福永啓議員



## 質問の背景

熊本地震の被害による農地の復旧はほぼ完了している。その後、御船町の農業がどのように変化したのか地震後の農業の方向性を尋ねる。

### 問 熊本地震以降、水稻の作付状況はどんなになっているか。

**農業振興課長** 水田面積は982ha、地震前の平成27年度545.4ha、地震発生の平成28年度448.9ha、約100haの作付面積の減である。令和元年度は518.1haで震災前から27.3haの減だ。

### 問 新規就農者の状況と認定農業者の状況はどんなになっているか。

**農業振興課長** 平坦地域で6経営体、中山間地域で8経営体で20代が2、30代が7、40代が5経営体となっている。

### 問 認定農業者の状況はどんなになっているか。

**農業振興課長** 令和3年3月現在で89経営体、農業法人が14経営体で20代が2、30代が5、40代が8、50代が18、60代が27、70代が26、80代が3経営体の計89経営体だ。

御船地区が15、木倉地区が22、高木地区が10、小坂、豊秋、陣人地区が14、田代地区が1、水越が2、七滝地区が4、上野地区が7、田代地区が14だ。

### 問 認定農業者の組織はなにがあるか。

**農業振興課長** 御船町認定農業者同友会があり、普通作部会、花き部会、野菜部会、畜産部会、葉たばこ部会、茶部会、女性部会の7

部会で構成されている。町は、組織への助成支援と国・県事業を活用しました農業用機械などの導入支援などを行っている。

### 問 平坦地区の農業振興はどのように考えていくのか。

**農業振興課長** 高収益作物の生産組織の設立に向けた支援と集団体に向けた支援を行っていききたい。それと、木倉地区、高木地区では鳥獣害の被害も発生しているので、鳥獣被害対策のハード事業、ソフト事業の両面的な支援、また、国・県事業を活用した生産性の高い農業用機械の導入支援を積極的に進めていきたい。

### 問 中山間地区の農業の現状はどうなっているか。

**農業振興課長** 水稻のほか、露地野菜などの高収益作物やお茶、畜産、果樹、こちらは栗・柿、特用林産物、タケノコ、シイタケなどの農業生産が行われている。後継者も見られるが中山間地域農業を全体的に見れば、高齢化が深刻な問題である。



災害復旧後の農地で稲刈りが進む

## 質問を終えて

町は現場の問題点や課題を把握し今後の農業の進む道を考えている。この課題に対してできるところからやって欲しい。

田上忍議員

# 農業振興をどう考えているか

## A. 次世代の担い手育成

## 質問の背景

危機管理の要諦は、最悪の事態を想定することである。住民の生命を守る対策は行政の仕事、いち早く手を差し伸べてやり、対応結果に満足することなく危機感や価値観を共有し常に知恵を出す努力が必要である。

**問** 8月中の大雨の中での避難指示で避難された住民の数は、また町長の逃げ遅れゼロを目指す考えの対策は何か

**総務課長** 9日間で延べ9世帯12名。防災無線での呼びかけと共に町民の意識を変えるため区長・民生児童委員・消防団と共に地域の防災力を高めていく。

**問** 避難所は御船川の右岸ばかり、左岸側に2ヶ所ほど欲しいとの要望があるが

**総務課長** 左岸区域特に御船校区のほぼ全域が洪水浸水想定区域として位置づけられている。地域防災計画では町民憩いの家を避難場所・避難所として指定、地形的に有意な場所の選択は難しい。

**問** 本町の8月末現在の新型コロナウイルス感染者の状況は

**健康づくり保険課長** 陽性者166名、死者・自宅療養者は県全体のみ公表となっている、しかし本年1月に2名が亡くなっておられる。

**問** 千葉県における帰宅途中5名の児童の死傷事故。8月4日に通学路の一斉点検が政府から出されたが本町の8月26日点検は遅くないか、その結果は

**学校教育課長** 8月26日に関係機関による通

学路安全点検を行い、なにがしか対応が必要と感じている。

**問** 小坂小学校の通学路の側溝にフタが無い。以前児童が怪我もしている。また八竜橋から秋只集落の通学路には歩行者を守る白線の路側帯もない。

**学校教育課長** 児童の怪我は学校から連絡を受け承知している。路側帯については確認し、前向きに検討していく。

**問** 8月26日国土交通省と警察庁が規制と路面对策一体で通学路などの生活道路の安全確保を指示されているが承知か

**教育長** 道路上の安全確保は、子どもたちの責任ではなく、大人が整備を進めていかねばならない。

**学校教育課長** 生活道路における人優先の安全安心な通行区間の整備を図るものと承知している。



## 質問を終えて

自治体は災害対応の核である。住民の生命・身体・財産を守るのは行政の役目であり、執行部の有事に対する指導者としての資質を注視していく。

# 行政の危機管理は 大丈夫か

A. 本町において、できることは  
成し遂げていく

田上英司  
議員



## 質問の背景

今年の6月から中山間地域の移住定住を促進するために「定住支援員」が配置された。実際に活動が始まり、中山間地域移住促進の具体的な展望が見えてきただろう。その中で、町行政は目標やビジョン、定住支援員と町行政の役割をどう考えているのだろうか。

### 問 定住支援員の役割は何か。

**企画財政課長** 地域住民と顔合わせや地域行事等の説明、地域住民へ空き家に移住者がくることの周知も行う。また、地域住民とつなぐために親睦会も開催する。

**問 移住者と地域住民だけでなく、移住者同士のつながりもとても重要。定住支援員には、移住者コミュニティを作るといった役割も必要ではないか。**

**企画財政課長** 非常に重要なことだ。町も入り定住支援員と協力して、そのような場を作っていく。

### 問 町行政の役割は何か。

**企画財政課長** 移住定住を促進するための施策の実施、助成金の整備、移住コーディネーターの配置、中山間地域移住促進協議会(仮称)の設立等である。

**問 過疎化で地域の力が失われており、移住者を受け入れることさえも負担となり得る。移住者側は定住支援員が、受入れ地域側は町がサポートする体制を整えてはどうか。**

**企画財政課長** 普段は地域のサポートも定住支援員が行うが、事案が発生した報告があれば、必要に応じて町も入りサポートをしていく。

**問 中山間地域移住促進協議会(仮称)は何をするのか。**

**企画財政課長** 一番の目的は空き家の情報を収集すること。

**問 この協議会で、移住だけでなく、移住者を支え定住を促進する活動も行えないか。**

**企画財政課長** これから要綱を設置し立ち上げていくので、その点も活動内容として追加する。

**問 中山間地域の移住促進でどのようなビジョンを持っているか。**

**企画財政課長** 中山間地域の空き家30件を、今年度中に空き家・空き地バンクに登録することを目指す。また「持続可能な中山間地域のコミュニティの維持」を将来像として、移住者や地域外の担い手を活用して地域の活性化を図る。



20人でスタートした「中山間地域移住定住促進協議会」

## 質問を終えて

中山間地域にある108件もの空き家のうち、実際に活用可能なものは当初の想定より少ないことが分かってきた。「地域の維持」という町のビジョンを達成するためには、地元地域がどのような移住者を必要としているのかをしっかりと調べて、綿密な作戦のもと移住促進を図る必要があるようだ。

井藤はづき議員

# 中山間地域移住促進のビジョンは

A. 持続可能な地域コミュニティ維持

## 質問の背景

平成26年に御船町恐竜博物館が建設され7年が経過した。

現在の運営体制や取組み、また課題や今後の運営体制をどう考えているのか質問したい。

問 現在の運営体制は。

社会教育課長 館長1名、正職員4名、会計年度職員12名の計17名。

問 年間の来館者が10万人以上だが、他の施設や商店街への回遊、経済的波及効果は。

商工観光課長 把握も試算もできていない。

問 博物館を中心に、商工会・商工観光協会・農協など関係団体との会議は必要だと思うが。

社会教育課長 開催していない。今後の方向性を考えるうえで協議は必要だと考える。

問 他博物館との協定及び連携事業は。

社会教育課長 ロッキー博物館とは姉妹提携を結び、地元の恐竜化石の特別展を開催した。

問 ロッキー博物館との連携事業に要した経費は。

社会教育課長 10年間で約1,900万円。

問 その成果は。

社会教育課長 連携交流だから旅費と調査等の費用。

問 交流ギャラリーは、どこの課の所管か。

商工観光課長 商工観光課が所管している。

問 年間の利用計画書がないがなぜか。

商工観光課長 博物館の未使用日の特定が困難な為、年間計画が立てられない

問 交流ギャラリーにある化石はいつまで置

くのか。

社会教育課長 移転先を探している。

問 博物館への純粋な持ち出しは。

社会教育課長 歳入と歳出の差額は元年度が4,712万5,771円、2年度が6,489万4,603円。

問 歳入は、観覧料やグッズ収入がある。グッズ収入は、消費税は発生しないのか。

社会教育課長 地方公共団体の一般会計であり発生しない。

問 いろいろ調べたが、グレーゾーンのように。民間を指導する立場の行政が、グレーゾーンはいかがか。グッズ販売を続けるなら「特別会計」に移行したらと思うが。

社会教育課長 移行は考えていない。

問 年間、10万人以上の入館者を予定して建設されたが、駐車場の確保ができていない。この問題解決には、中学校を移転し、跡地に地下遊水池を備えた駐車場、物産館等総合的な開発をしたらと思う。町長の考えは。

町長 話を聞いて思うところもある。提案は、長期的なビジョンになってくると思う。博物館運営に関しては、役場内でもコミュニケーションがとれてなかった。今後は、職員一丸となって考えていきたい。

## 質問を終えて

恐竜博物館は、地域を巻き込んだ運営が必要である。グッズ販売を続けるなら「見える化」すべきだと感じた。

# 交流ギャラリーの所管課は

## A. 商工観光課の所管だ



森田優二議員



# 子どもに残したいホタル



高木高山地区の「ホタルを守る会」を熊日新聞の記事で、「ご存じの方もおられると思います。」  
 一〇五七年に建立された高皇産靈神(タカムスビノカミ)と神皇産靈神(カミムスビノカミ)をお祭りしている子宝の高山産神社は、区民の憩いの場所です。矢谷川の滝つぼに落ちるせせらぎは何とも言えぬ安らぎを感じさせます。その一帯が高山地区のホタルの宿で、昔から生息してはいますが、どんどん激減していたので地区の有志で守る会を立ち上げました。  
 今年は五月二十日から少数のホタルが舞い始め、その後、約百匹が三週間ほど私達を楽しませてくれました。



高山 緒方章二さん



▲高木小の子どもたち

の補修を町へ陳情するなど、ホタルの生息に適した環境造りを続けてまいりました。  
 また、高木小の佐藤教頭がこの場所で開催した一対のホタルから数多くの産卵孵化に成功されました。その後3年生の児童と共に水槽の中で育てられ、この度、十月十九日に高木小学校の3年生と4年生の児童たちが学習の一環で幼虫の放流をしてくれました。私共も捕獲したカワニナを児童と一緒に放流しました。  
 沢山の皆様のご協力、ご賛同のお陰で活動が進んで行く事に心より感謝申し上げます。どうか一匹一匹の幼虫が元気に成長し、高山の里を希望の光のように照らしてくれるようお願いいたします。

「滝下る せせらぎ清し 産神社  
 子らに残さむ 螢の乱舞」

## 議会の予定 11月

- 15日(月) 総務文教常任委員会
- 16日(火)
- 19日(金) 議会運営委員会
- 24日(水) 全員協議会
- 30日(火) 議会  
議会運営委員会



▲御船高校100周年記念事業で改修された正門

## モニターコラム 風

私が「議会モニター」に手を挙げたのは、当時「竹

バイオマス訴訟」により住民の間には行政、議会等に対する不信、不安に揺れている時期であり、今後の行政、議会がどのような対応をしていくのか一住民として経過及び真相を見定めたく思ったからです。

り、その結果は町政に反映させる活動であることから賛成意見等が多かったように思います。  
 議員の方々が町民の意思を把握し、行政の提案事項等をチェックし行政、議会の双方が緊張感をもち、また車の両輪のごとく円滑に機能し、町のマスタープランの達成にむけて積極的な議論と活動を願っています。



堀 英臣  
議会モニター

また、議会からは「政務活動費」が提案され、その可否についての住民の意見を聴する会議が開催され、その使途は議員の調査研究等の為である。